

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No:26-09)

1 5月22日、太平洋諸島フォーラム（PIF）加盟国の外相らはオンラインで臨時会合を開き、中東情勢の緊迫化に伴い、太平洋諸国における燃料供給や輸送網、世界的なサプライチェーンの途絶リスクが高まっていることに対処するための新たな「地域対応メカニズム」を承認した。このメカニズムには、統治体制、地域連携のための基本原則、報告経路、および技術的な調整体系が含まれる。

[原文](#)

(5th June 2026, PACNEWS)

2 6月3日、パラオ政府は、中国の調査船が事前通報や許可を得ることなく排他的経済水域（EEZ）に進入したとして、中国に抗議した。同船は5月30日に進入し、低速で約14時間航行した。同様の事件は2024年、2025年、2018年にも報告されており、パラオは自国の管轄区域における無許可活動について、中国に繰り返し懸念を表明している。

[原文](#)

(5th June 2026, Island Times)

3 パラオ公安局は深刻な人員不足に悩まされており、一部のパトロールシフトでは警官がわずか4人しか配置されていない。エロブト局長は、組織全体で45人の職員が不足しており、窃盗や強盗事件が増加し続ける中、人材難が犯罪防止活動に影響を与えていると述べている。追加でシフトに入る職員への手当のための資金繰りを求めているほか、先端技術による効率化も見据えている。

[原文](#)

(5th June 2026, Island Times)

4 パラオ政府は、ウィップス大統領をはじめとする太平洋諸国の指導者を標的としたフェイクニュースキャンペーンがロシアに起因していると捜査当局によって突き止められたことを受け、ロシアに対し正式に外交抗議を行った。パラオ政府は、ロシアに対し説明、捜査への協力、そして今年の太平洋諸島フォーラム首脳会議に対する操作が無いことの書面での保証を求めている。

[原文](#)

(5th June 2026, Island times)

5 6月9日、台湾海岸巡防署（CGA）は台湾周辺で活動する中国海警局（CCG）の船が民間通航船舶に航行情報を要求し、管轄権を主張するなどの妨害行為を行っているとして発表した。これは日本とフィリピンが先月、排他的経済水域（EEZ）の正式協議開始を発表したことに対し、その協議に台湾周辺の海域も含まれると見なしている中国側の対抗措置とみられる。

[原文](#)

(10th June 2026, Taipei Times)

6 フィジー東部地区の離島で、島民らが人里離れた海岸でコカインと思われる小包を発見した。これまでに島内で合計 25 個の荷物が回収されたとみられている。当局は、麻薬カルテルが米大陸西海岸から豪州東海岸へ向かうルートを使い始め、フィジーとトンガの離島を経由するようになったとみている。報告によれば、ロープでトランスミッターを括りつけられた小包が海に投下され、AIS を切ったヨットが回収する手口ではないかと考えられている。

[原文](#)

(10th June 2026, Islands Business)

7 マーシャル諸島のハイネ大統領は 6 月 9 日、同月 6 日にイバイ島で発生した大火災を受けて非常事態宣言を発令する大統領令に署名した。火災は主要企業 2 社と少なくとも 10 棟の住宅を焼き、少なくとも 100 人が避難を余儀なくされたとみられる。避難者は現在、親戚の家や一時的に開放した公立小学校の教室に身を寄せている。

[原文](#)

(11th June 2026, RNZ)

8 6 月 10 日、国連薬物犯罪事務所（UNODC）は、スバで太平洋諸島ニュース協会（PINA）と提携契約を締結し、「太平洋地域における腐敗防止と透明性のためのジャーナリズム（J-PACT）」プロジェクトを開始した。国際的な資金援助と研修を通じて、太平洋地域全体での調査報道を強化し、地域のガバナンス強化を支援することを目的としている。

[原文](#)

(11th June 2026, PMN)

9 6 月 9 日、パラオのウィップス大統領は、海面上昇と海洋資源への圧力の高まりを受け、海洋持続可能性政策に署名した。この政策は、国の広大な海洋領域の管理を、保全、経済発展、地域社会のニーズのバランスを取りながら進めるための枠組みとなるもの。署名は世界海洋ウィークに併せて行われた。

[原文](#)

(12th June 2026, Island Times)

10 6月9日、マーシャル諸島のマジュロで、第1回太平洋ブルー・ SHIPPING・PARTNERSHIP (PBSP) 閣僚会議が開幕した。この会議には太平洋の9カ国から閣僚や高官が集結し、PSPB 憲章の検討、理事会及び事務局の設立、海事分野の脱炭素化への財政支援等を含め、持続可能な海洋開発に関する地域協力の進展について議論が行われる。

[原文](#)

(12th June 2026, The Marshall Islands Journal)



Senior Officials and Ministers at the PBSP Ministerial Council Meeting held at the Marshall Islands Resort in Majuro.

Inaugural Pacific Blue Shipping Partnership Ministerial Meeting Underway in Majuro

Inaugural Pacific Blue Shipping Partnership (PBSP) Ministerial Meeting officially commenced this week in Majuro, bringing together Ministers and senior officials from nine Pacific Island countries to advance regional cooperation on sustainable maritime development.